



みんなが気になる6項目をチェック!

読者に人気の商品を厳選。色はダークブラウンで統一し、読者と編集部が下記の項目を調べました。

- Check 3 手軽さ**
読者が試して、容器の使いやすさや手間など、塗りやすさ以外の使い勝手を調査。5段階で「手軽さ」を評価。
- Check 2 におわなさ**
6商品を比べるために、この項目は編集Kが担当。染める直前の状態にして嗅ぎ分け、「におわなさ」を比較。
- Check 1 塗りやすさ**
読者が染めて判定。クリームはコームの長さや幅、泡は手で塗った感覚などで、「塗りやすさ」を5段階で評価。
- Check 6 ダメージのなさ**
読者が使用して、洗髪中やドライ後、翌日に感じた髪のダメージをまとめた。「ダメージのなさ」を5段階で評価。
- Check 5 色持ち**
Check4のヤギの毛を、シャンプー→コンディショナーの順に10回繰り返し洗った。落ち具合で「色持ち」を検証。
- Check 4 染まり具合**
編集Kが、美容業界で使われる、真っ白なヤギの毛を染毛。メーカー推奨の放置時間を守り、「染まり具合」を比較。

クリームタイプ、泡タイプ、部分染めタイプを比較!
読者が染めて、No.1が決定

ズバリ

白髪染めならコレ!

「しっかり染まらない」「手間かかる」「おいがキツい」など、何かと悩みが多い「白髪染め」。
人気商品を、からこと読者が試してレポート。本当にいい「白髪染め」が分かりました!



北澤秀子さん
理学博士。化粧品など美容全般の研究に長く携わる。白髪や育毛、発毛のための研究を行う。

「一度でしっかり染めたいなら毛髪に色が取着する『永久染毛剤』といわれるクリームタイプや泡タイプがおすすめです」とは、白髪や育毛に詳しい北澤秀子さん。しっかり染まるということは、頭皮に詳しい北澤秀子さん。しつかり染まるということは、頭皮のダメージも気になるところ。

「染料の成分は強いですが、パッチテストを行えば、かぶれなどのダメージがないか事前に分かります。また、染毛後、頭皮を十分に

洗い流すことの大切。現代女性は、

食事の偏りやストレスで、肌が弱

が減少します。頭皮に負担をかけたままだと、薄毛の原因にも

今回は、人気の「クリームタイプ」と「泡タイプ」、サッと塗れる「部分染めタイプ」を、読者7名が実際に染めて厳しく判定しました!

今回試したのは人気の3タイプ

1回でしっかり染まる

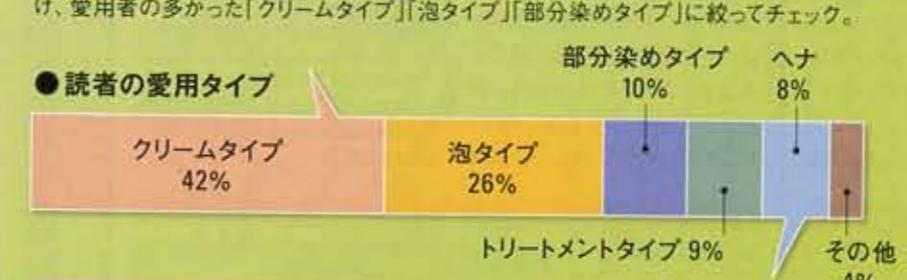
クリームタイプ 泡タイプ

サッと塗れて隠せる

部分染めタイプ

筆とマスカラタイプ、
塗って隠せる
部分染めならどっち?

●読者の愛用タイプ



徐々に染まる
トリートメントタイプや
天然素材のヘナ派も!

「髪にツヤが出る」(K.Hさん 45歳)という、徐々に染まる「トリートメントタイプ」や、ハーブを原料とした「ヘナ」の愛用者も。ヘナは、髪に優しいが、植物性のため色が入りにくい難点も。

カラートリートメント フラガール¥2,000 / ファインケメティックス マックヘナ ハーバルヘアトリートメント¥1,500 / マックブランディング

※価格はすべて編集部調べ(5月号に限り、掲載商品の価格は全て税抜き表示です)

白髪染めを使うなら
頭皮ダメージを最小限に

読者アンケートでは、30~50代の92%が白髪持ち。とはいっても、毎回サロンで染めるにはお金が……。

一方、ホームカラー派からは「商品がありすぎて選べない」「手軽で、毎回染まるものが知りたい」との声が。

「染める時間が
ない時にちょっと
塗って隠せる
白髪染めはある?」
(Y.Oさん 46歳)

